

議 事 録			
業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業	
日 時		令和 6 年 6 月 25 日（火）	自 13：30 ～ 至 14：30
出席者	須崎市上下水道課 4 名		
	須崎市環境未来課 3 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS） 7 名		
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者 CPS
資料	・ 令和 6 年 5 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		
打合せ事項、対策・合意事項等			
令和 6 年 5 月度すさき家パートナー会議			
1.出席者を確認した。			
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について			
・ セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を示した。			
3.経営に関する業務			
・ 5 月度の財務状況を報告した。			
・ 法令順守、情報公開に関して、特に問題となるような事項が無いことを確認した。			
4.汚水管渠			
・ 当月は、日降水量 100mm 以上の降雨日が発生したため、大雨後の巡視を実施した。大雨の影響と考えられるような新たな路面状況の変化、道路陥没の兆候等は確認されなかった。			
・ 劣化リスクの高い 8 人孔の巡視・点検を行った。各箇所で軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状は見られなかった。			
・ 修繕推奨項目リストは、前月から変更なし。			
5.終末処理場			
・ 5 月の降水量及び流入水量は平年並みであった。			
・ 放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。			
・ 21 日、No.2 ばっ気ブロワで高速運転時に異音が発生していたため V ベルトの交換を実施した。			
・ 23 日に塩素混和池の清掃を実施した。約半年間において堆積した槽内の汚泥を清掃した。			
(次項へ続く)			

打合せ事項、対策・合意事項等
・修繕項目リスト No.1 に記載の DHS ろ床処理水水質測定器の、センサーケーブル購入を実施するべく、修繕費にて依頼中である。
・修繕項目リスト No.4 に記載の No.1-2 汚水ポンプは、分解整備を完了し、場内ポンプ場に格納している。代替ポンプとして使用可能な状態である。
・修繕項目リスト No.5 に記載の草払い機は、須崎市承認後に購入済みである。
6.クリーンセンター横浪
・2日、破砕機自動給油装置に給油異常が発生し、ストレーナ清掃及び交換を実施したが、症状が変わらなかったため、交換用自動油の手配を市へ依頼した。
・7日、2日に手配した破砕機自動給油装置の作動油を全量交換した。同時にフィルター清掃及び交換を実施し、破砕機の運転を再開した。
・5月30日の施設休業に伴い、破砕機No.1 搬送コンベア立上り部点検清掃、破砕機上部の集塵機ラインの点検清掃（内部の詰まりを除去）、施設内の側溝清掃の作業を実施した。
No.1 搬送コンベア立上り部の清掃を実施した結果、駆動部軸受け等に多くのゴミ・ホコリの堆積が見られた。原因として破砕時の散水による水分が一因として考えられる。随時清掃ができる箇所でないため対処を検討する必要がある。また以前火災があった破砕機上部の集塵ラインを確認した結果、ライン内部の詰まりの発生を確認したため、今後、詰まりへの対処等を検討する必要がある。
改築更新工事の際には、上記箇所の清掃活動からのゴミ・埃の堆積具合をメーカーにも確認いただき、今後の対処方法について検討を行う。
・5月の処理水量は日量 100m ³ を下回らなかったが、良好な水質を維持できた。しかし現在（報告書作成時点）、原水ポンプはNo.1 が故障で取り外され、No.2 のみの連続稼働運転となっており、負担が大きく故障に至る可能性がある。No.1 を修理し、本来の2台での交互運転に戻すことを推奨する。
・22日の点検時、No.2 凝集剤注入ポンプの吐出量が0になっており、先月にも流量低下が発生していることから更新が必要と考えられる。またNo.1 ポンプについても同様に老朽化が認められることから早期の2台同時の更新が望まれる。
・浸出水処理施設の修繕推奨機器リスト No.2 に関して、No.1・2 凝集剤注入ポンプの更新工事が7月早々に実施される予定である。
・浸出水処理施設の修繕推奨機器リスト No.13 に関して、前途の No.1 原水ポンプの更新は6月20日付にて完了した。
・浸出水処理施設の修繕推奨機器リスト No.14 に関して、原水ポンプ着脱装置の更新も同様に完了した。
・バックホー室内エアコン故障について、環境未来課より代替の重機のレンタルを手配済である。バックホーは、環境未来課にて新規購入予定であり、掴み機能付きを納入予定である。納入時期は確認中である。
・埋処分場入口の洗車場所の排水桝及び排水溝について、環境未来課による清掃作業が6月末に完了した。
・管理棟2階の会議室エアコンについて、環境未来課により設置作業が完了した旨の報告があった。
(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等
・改築更新工事に伴う、工程表（案）と動線の資料を環境未来課から CPS へ送付した。破碎機の作業は止まるが選別作業は可能と想定される。7 月 18 日の 3 者協議の際に、現場を確認する。
7. 漁業集落排水処理施設
・5 地区の対象施設の内、戸島地区を除く 4 地区は 11 日、25 日に保守点検を行った。また、戸島地区については 25 日に保守点検を行った。 ・戸島地区の中継ポンプ槽 No.1 中継ポンプ制御盤内の部品交換（サーマルスイッチ等）については、工事を発注済みであり、現在交換部品の納入を待っている状況である。 ・中ノ島地区の調整ポンプ槽 No.2 ポンプの絶縁抵抗値の低下について、数値が $0.5M\Omega$ を下回っているが修繕の目安としている $0.2M\Omega$ を下回っていないため経過観察とし、修繕対象項目リストには入れていない。 ・池ノ浦 MH ポンプの水位計が正常に動作するか、再確認の依頼があった。
8. 雨水ポンプ場
・5 月は保守点検の結果、特に問題は生じていない。 ・須崎ポンプ場の No.1 除塵機のレーキ交換が完了したことを報告した。
9. その他連絡事項
・次回さき家パートナー会議は、7/25（木）又は、7/26（金）の 13：30～で市に提案している。 ・8 月パートナー会議について、8/27（火）又は 8/28（水）を開催予定とする。 ・資料内 4.2 内部統制の記載に関しては、新型コロナ対策を感染症対策の記載に修正する。 ・雨水管 1048(18-R44)付近にて上水管の敷設工事を行う予定であり、26 日に試掘調査を行う予定である。現場に雨水管の不明管がいくつかあるため、市より CPS に試掘の立合の要請があった。
【BCP 関連】
・最近落雷による上水道施設の被害が発生した。下水道 BCP にて、落雷被害や上水が供給停止となった場合の対策、行動基準があるか確認する。記載がない場合は、一般的な対策も含めて確認、整理を進めておく。 ・現在の落雷対策としては避雷針の設置やヒューズ、アレスタの設定等はあるが、その対策によって被害を完全に防止することは困難であると理解している。被災時に通電されなくなった場合の一般的対策に自家発の利用が考えられるが、その盤を新規で設置する必要がある。また上水が供給停止となった場合、ポンプ冷却用水等の不足等によりポンプの稼働が停止する恐れがある。電気、上水が無い状態で何時間まで停止が許容できるか等、対策を立てる上で必要な前情報の整理を行っておく。 ・各施設建設時に被害発生時に想定された行動が記載されている可能性があるため、双方で資料の確認を行う。 ・終末処理場については、下半期に運営権が移るため、落雷、上水の供給停止時の対策についても検討を行っておく。 ・リサイクルプラザに関しては、自家発電機は無いため、停電になれば施設機械は作動しなくなる。散水作業があるが、これは浸出水処理施設の処理水を利用しているため、上水供給が停止した場合もストックがある限り作業は可能である。
以上